

URBANSTAR CORPORATE UPDATE



アーバンスター・ニュースレター - 2020年8月

アーバンスターのご紹介

アルバータ州カルガリーに本社、東京にサテライトオフィスを持つアーバンスターグループは投資家向けの不動産資産管理ソリューションを設計、施工、運営する企業です。不動産商品のポートフォリオ戦略は、カナダ西部の成長市場にある一部地方都市への投資に堅実に焦点を絞っています。詳しい内容は www.urbanstarcanadaland.com をご参照ください。



雇用創出を促す投資を誘致

法案33号が可決されれば、「インベスト・アルバータ・コーポレーション」が設立されることになります。これは、カナダ国内だけでなく世界中の企業に対しても、投資先としての優位性の観点からアルバータ州をアピールし、価値が高くまた雇用創出につながる投資を誘致する機関になると考えられます。

COVID-19パンデミック後のアルバータ州復興計画の重要な一部として、アルバータ州経済の将来において、インベスト・アルバータ・コーポレーションが中心的な役割を果たすことになるでしょう。この機関が、投資家の信頼を高め、同州の主要セクターであるエネルギー、農業、観光業への投資をもたらすとともに、テクノロジー、航空・航空宇宙、金融サービスといった高度成長産業への投資機会を追求することが期待されます。

法案が可決されれば、公社の運営と投資誘致活動を公的な理事会が監督することになり、政府は、その後3年間、その運営に対して毎年600万ドルを提供することになります。

インベスト・アルバータは、アルバータ州における海外直接投資の誘致に新たな重点を置きながら、世界中にあるアルバー

タ州の11の貿易促進事務所の業務調整を行い、またアメリカ・テキサス州ヒューストンをはじめとして、同州の重要な海外市場にも拠点を拡大していく予定です。

www.gatewaygazette.ca/attracting-investment-to-spur-job-creation/

www.alberta.ca/release.cfm?xID=72767AE65F1F9-C77C-1286-DFD8023F77B5544F

アルバータ州首相がヒューストン駐在員事務所長を任命

ジェイソン・ケニー氏(アルバータ州首相)は、元UCP (United Conservative Party of Alberta/アルバータ州連合保守党)のMLA (Members of the Legislative Assembly/立法議会メンバー)であるデイブ・ロドニー氏をアルバータ州ヒューストン駐在員長に任命しました。

ケニー氏は、「アルバータ州内で重要なアメリカ輸出市場において、我々の“市場での存在感”を出すことが重要である」と述べました。また同氏が2019年11月にヒューストンを訪問した後、テキサス州に対し、アルバータ州ヒューストン駐在員事務所を設立することを約束していました。

「(ロドニー氏は)政府での豊富な経験と個人的な行動力があります。アルバータ州には、アメリカのビジネスリーダーや投資家に働きかけ、同州の利益を第一に考えてくれるデイブのような人物が必要であり、私は彼がこの役割にふさわしい人物であると確信しています」とケニー氏は声明の中で述べました。

www.calgaryherald.com/news/politics/kenney-appoints-former-calgary-mla-to-houston-trade-post

アルバータ州を石油化学大国へ 新しいプログラムの導入

カナダ化学工業協会 (CIAC) は、アルバータ州政府が最近発表した「アルバータ州石油化学インセンティブ・プログラムを支援すること」を嬉しく思っています。このプログラムにより、アルバータ州の石油化学部門において数十億ドルの投資を世界規模で誘引し、雇用の創出と経済の成長が期待されます。

アルバータ州政府は、輸出と付加価値によりアルバータ州最大の製造業である120億ドルの部門の重要性和成長の機会を認識しています。

アルバータ州は、COVID-19パンデミックの状況下でも回復力を維持し、また当面の間は需要の持続が見込まれる石油化学産業の多様性と経済構築においてチャンスがあります。CIACは、今後数週間で、プログラムの詳細を確定するためにアルバータ州政府や他の利害関係者と協力していくことを心待ちにしています。

www.canadianchemistry.ca/blog/2020/07/09/chemistry-industry-lauds-albertas-plan-to-attract-investment-create-petrochemical-powerhouse/

www.alberta.ca/release.cfm?xID=727800A2823BF-BE0A-E531-EB2324FEFA3D2B79

現行プロジェクトの進捗状況

アーバンスターは、今年2月に弊社経営陣と設計担当クリスティによるプロジェクト進捗状況説明を東京と大阪で開催いたしました（詳細は、[2020年3月コーポレートアップデート](#)をご参照ください）。説明会直後、コロナウイルスの影響によりカナダ各地で一定期間の外出禁止令が発令され、弊社のプロジェクトの進行にも少なからず影響が生じております。

グレンデール・マウンテンビューに関しては、ロッキービュー郡が改訂版ベアーズパウASP（地域建設計画）の初稿を、今年5月には完成させる予定でしたが、現状、ロッキービュー郡からの発表がありません。またホースクリークに関しては、弊社プロジェクトに隣接するエリアを開発しているマクドナルドグループ社のコンセプトプランが、今年の春に公聴会で承認される予定でした。マクドナルドグループ社の申請提出後、弊社も速やかに申請する予定ですが、こちらもコロナウイルスの影響により、マクドナルドグループ社の申請が遅れていると思われます。

弊社では、現状プロジェクトに関わる行政と団体の動きに細心の注意を払っております。最新情報に関しては、今後もコーポレートアップデートとしてメールにて配信する予定です。



唯一のレタス供給元 アルバータ州南部産のレタスをカナダ国内のWendy'sで使用

アルバータ州南部の温室で育てられたレタスが、日本にも進出しているハンバーガーチェーンのWendy's (ウェンディーズ) のサラダ、サンドイッチ、ハンバーガー用として全国の384店舗で使用されることになりました。

ホールリーフ社は、(カルガリーから南へ約210km、アメリカとの国境に近い) レスブリッジ東のコアデルにある11エーカー (東京ドーム約1個分) の温室施設で、毎年何百万個ものレタスを生産しています。この温室の新鮮な農産物 (Inspired Leaves, Inspired Greens と Inspired Go製品) は、食料品店でも購入できますが、「Wendy'sはレタスの唯一の供給元としてホールリーフを選択した」とクイック・サービス・レストランチェーンが発表しました。これにより、アメリカ産温室製品から、カナダ産温室製品へ完全に切り替わります。

またこの温室は、レタスのグリーン生産に特化したもので、農業を使わず、廃熱と二酸化炭素を取り込むことで排出量を減らし、電気と暖房を完全に自給できるようにしています。

www.calgaryherald.com/news/local-news/0715-wendys-lettuce/wcm/7ecb898b-bbe0-41cc-a879-e82545cf2f23/

詳しくは下記へご連絡ください:

アーバンスター カナダランド
代表問合せメールアドレス

✉ Invest@UrbanStarCapital.com

1043 19 AV SE, Calgary, AB T2G 1M1

www.UrbanStarCanadaLand.com